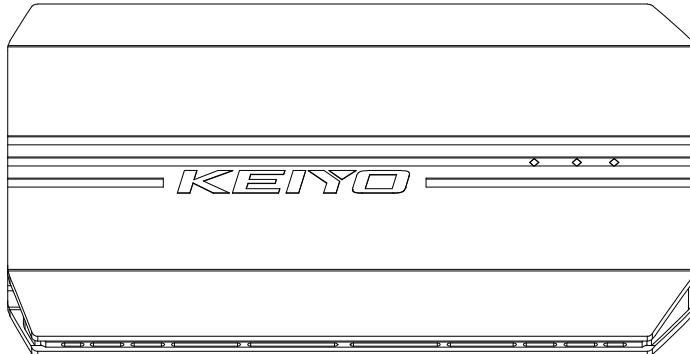


KEIYO
ENGINEERING

APP CAST

取扱説明書

AN-S109II



純正ナビを Android 化

はじめに

APP CAST AN-S109 II をご購入いただき、ありがとうございます。
本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

■本製品はメーカー純正の有線 Car Play 対応しているナビ専用モデルです。

※Android Auto のみに対応しているお車ではご使用出来ません。

■初回接続時は解像度調整後に、本機は自動で再起動します。

※FW アップデート後にも再起動致します。

■仕様及び外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。

製品概要

①純正ディスプレイオーディオでは非対応のアプリを、本製品を接続する事でご利用する事が出来ます。

②ミラーリングではないので、操作はタッチパネルで行えます。

③ネットワークに接続する事でお好みのアプリをダウンロード可能です。

④内部ストレージと microSD カードにお好きな動画・音楽を保存可能

※オフライン状態でも再生可能です。

使用条件

- ・有線接続出来る Apple Car Play 対応純正ディスプレイオーディオ
(USB Type-A/Type-C)
- ・HDMI 入力端子の有るモニターをメインユニット以外で搭載されている車両

安全上の注意

車への取り付けは、必ずこの取扱説明書の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やけがの原因となる場合があります。この場合は、弊社では一切の責任を負いかねます。

免責事項について

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、弊社は一切の責任を負いません。

(安全にお使いいただくために必ずお守りください) あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **危険** 「人が死亡または重症を負う可能性が差し迫って生じることが想定される内容」です。

 **警告** 「人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容」です。

 **注意** 「人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」です。

■お守りいただきたく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 注意 (警告を含む)しなければならない内容です。	 強制 必ず行なっていただく強制の内容です。
 禁止 (やってはいけない事)の内容です。	 分解禁止 (やってはいけない事)の内容です。

安全上の注意

接続・取付



警告



視界や運転を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない。

交通事故やケガの原因となります。

禁止

説明書に従って接続・取り付ける。

説明書に従わずに接続・取り付けを行うと、火災や故障の原因となります。コード類は運転操作を妨げないように引き回し固定する。

ステアリングやセレクトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくと、事故の原因となります。

付属の部品を使用する。

付属の部品以外を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れて運転の妨げになり、事故やケガの原因となります。



取り付けと配線が終わったら、車の電装品が正常に作動するか確認する。

正常に作動しない状態で使用すると、火災や強制感電、交通事故の原因となります。

強制

車体やネジ部分シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する。

断線やショートにより、火災や感電、故障の原因になります。

取り付け場所の汚れ（ごみ、ほこり、油）など取り除き、しっかりと取り付ける。

走行中に外れ、交通事故やケガの原因となります。乗車時に取り付け状態（接着やネジのゆるみなど）を点検してください。



注意



ヒーターの吹き出し口の近くに設置しない。製品の通風口、放熱板を塞ぐ場所には設置しない。

熱風が直接当たったり、放熱が不十分となり、内部温度が上昇し、火災や事故の原因となります。

禁止

直射日光やヒーターの熱風が直接当たる場所に取り付けない。

内部温度が上昇し、火災や故障の原因となります。



本機を不安定なところに取り付けない。

落下などによる事故やケガ、故障の原因となります。

USB コネクタを確実に挿入する。

挿入が不十分だと火災、感電の原因となります。

USB コネクタは定期的に清掃と点検を行う。

USB コネクタの中に異物がはいっていると火災、感電の原因となります。

使用方法



警告



運転者は走行中に操作をしない。

前方不注意となり交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車してから操作してください。

禁止

液体で濡らさない

発煙、発火、感電の原因となります。

本機のカードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなど異物をいれない。

火災・やけど・ケガ・感電などの原因となります。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機を使用しない。

電子機器が誤作動するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意いただきたい電子機器の例：補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・
その他の自制御機器など

USB コネクタ挿入中はソケットを回したり押し込んだりしない。

接触不良により火災や故障の原因となります。



分解や改造をしない。

交通事故や火災、感電の原因となります。



注意



本機の上に重いものを乗せたり、乗ったりしない。落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない。
故障や火災の原因となります。

禁止

温度の上昇に注意する。

本機は、環境や使用状況によって温度が上昇する場合があります。ケガや事故の原因となるこ
とがありますので、ご注意ください。



強制

異常時の問い合わせ



警告



万一異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ず販売店かサービス相談窓口に相談する。

そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

お願いとご注意

■ご利用にあたって

- 本機に貼ってあるラベルは、法的認証を証明するものですので、ラベルは剥がさないでください。また、汚したり、消したりしないでください。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損失を最小限にするために、重要な内容は別にバックアップを取るなどして保管してくださるようお願いします。
 - ・誤った使い方をしたとき
 - ・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき・動作中に電源を切ったとき
 - ・故障したり、修理にだしたとき
- 爆発物を取り扱う場所、その周辺では本端末を使用しないでください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆破装置などに影響を与える場合があります。

使用上の注意



本機取扱に関するご注意

- 運転者は走行中に操作しないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車してから操作してください。
- 70℃以上の高温または-20℃以下の低温、および湿度の高い場所では本機を使用しないでください。
- 必ず付属のUSB電源ケーブルを使用してください。



電波に関するご注意

- 本機は電波法に基づく省電力データシステム無線局設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、本機を使用するときには無線局の免許は必要ありません。また、本機は日本国内のみで使用できます。



GPS受信に関するご注意

- 本機はGPS受信機能を内蔵しています。GPS電波の受信可能な位置に設置してください。（グローブBOXの中やシートの下などではGPS電波が受信できない場合があります。）

使用上の注意つづき



電波に関するご注意

●下記の事項を行うと法律に罰せられることがあります。

- ・分解 / 改造する。
- ・本機に貼ってある証明シールをはがす。

●本機の無線機能は、2.4GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器（電子レンジ、無線 LAN 機器など）が使用しているので、電波の干渉により無線機能の接続が途切れたり、使えなくなることがあります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。本機は電波の干渉を受けにくい方式ですが下記の内容に注意してください。

- ・無線 LAN を利用した AV 機器、防犯機器などをしようとしている環境で、本機の無線機能を使うと、接続が途切れたり、無線 LAN 機器の動作に影響を与えることがあります。

●その他、下記の機器でも 2.4GHz 周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、接続が途切れたり、使えなくなることがあります。また相手の機器の動作に影響を与えることがあります。

- ・火災報知器、ワイヤレス AV 機器（テレビ、ビデオ、コンピュータなど）
- ・工場や倉庫などの物流システム、鉄道車両や緊急車両の識別システム
- ・マイクロ波治療器、ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- ・自動ドア、万引き防止システム（書店、CD ショップなど）
- ・アマチュア無線局など

2.4 FH1/DS/OF 2

： ：

2.4 : 2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。

FH / DS / OF : FH-SS, DS-SS, ODFM 変調方式を表します。

1 : 想定される与干渉距離（約 10m）を表します。

2 : 想定される与干渉距離（約 20m）を表します。

： ：

全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。App Store および Apple ロゴは、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。※Apple、Apple ロゴ、は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

※iPad、iPhone は Apple inc. の登録商標です。

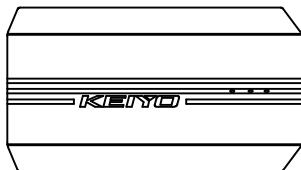
※iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

※iOS 商標は、米国 Cisco のライセンスに基づき使用されています

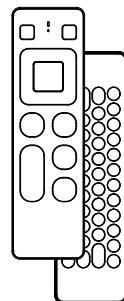
※App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。

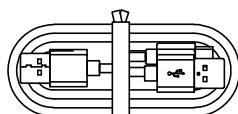
同梱品一覧



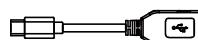
APP CAST II本体



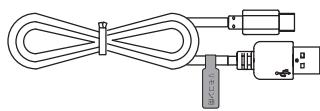
エアマウス



電源ケーブル



変換ケーブル



リモコン用
充電ケーブル

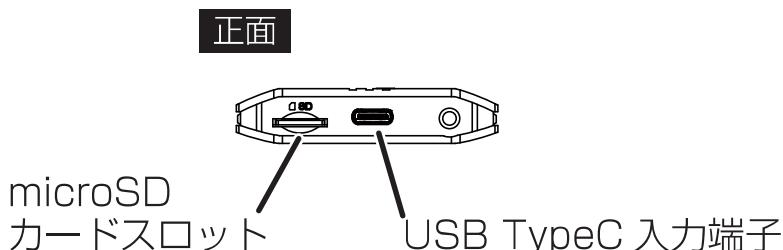
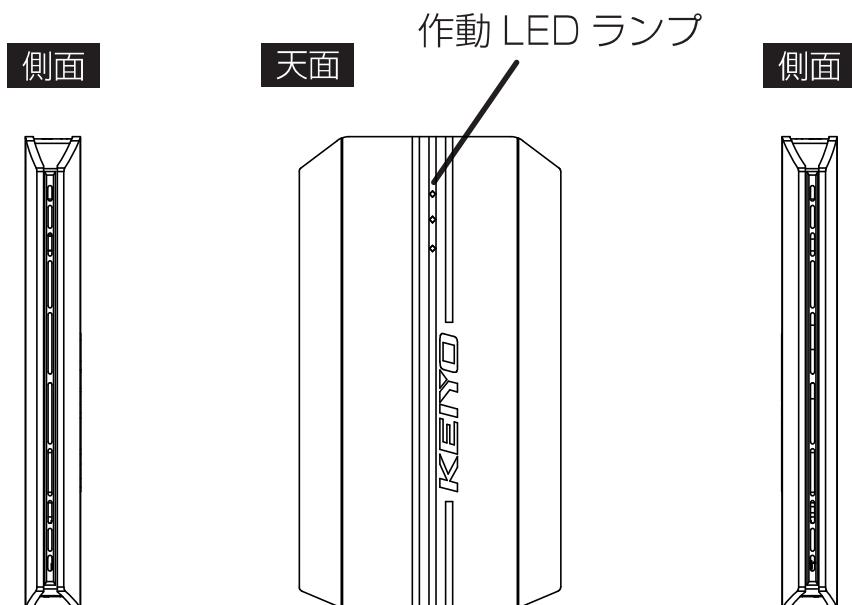
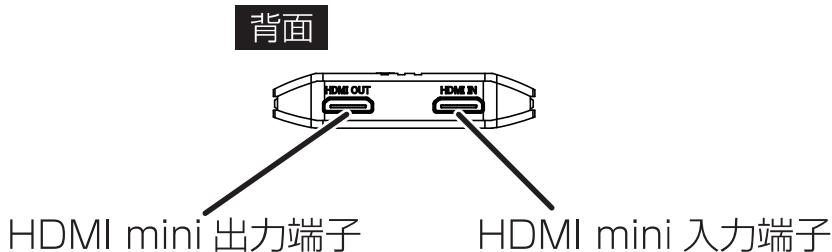


製品保証書
(取扱説明書リンク QR コード付き)

※リモコン用充電ケーブルは
通信出来ないため、本体の
接続には使用できません。

各部名称

APP CAST 本体



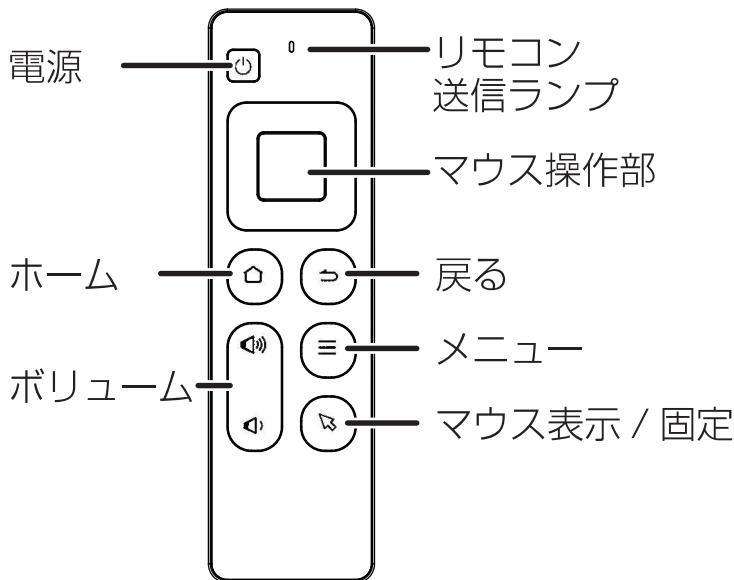
各部名称

エアマウス

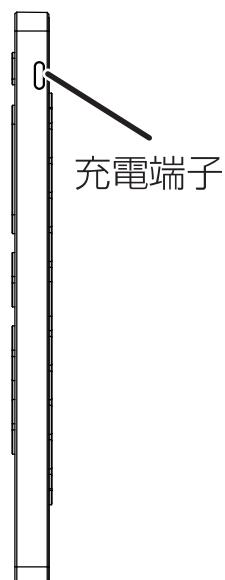
天面



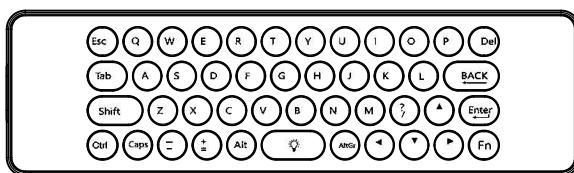
正面



側面



背面



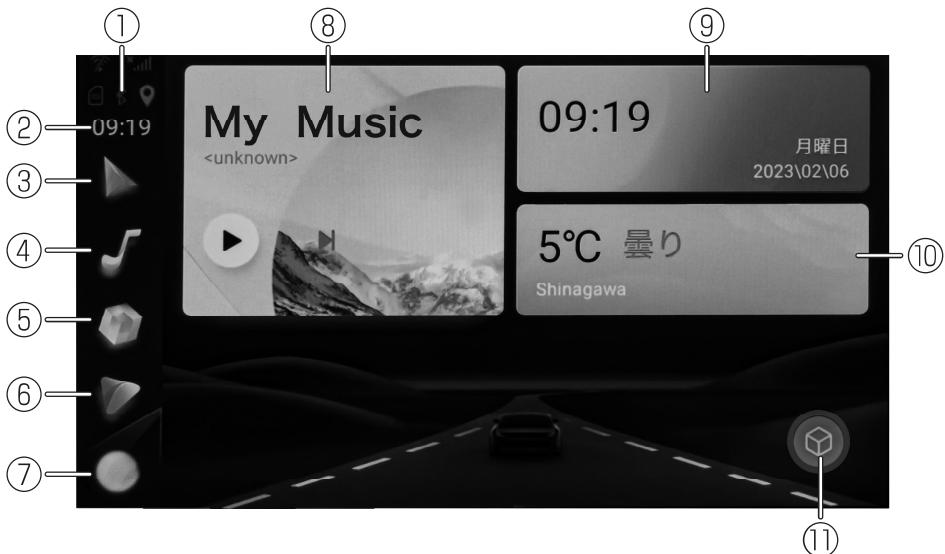
キーボード

※エアマウスは使用前に充電してください。

各部名称

APP CAST ホーム画面

※①～⑦は右側に表示される場合があります。



①接続ステータス

Wi-Fi・Bluetooth・GPSの受信状態を表示

②時刻

③地図アプリへのショートカット

④音楽アプリへのショートカット

⑤アブリ一覧へのショートカット

⑥動画アプリへのショートカット

⑦ホームボタン

ホーム画面へ戻ります。

⑧メディアプラグイン

再生しているメディアの状態を表示

⑨日時表示

⑩天気プラグイン

設定した位置情報を元に天気／温度を表示します。

⑪コントロールアシスタント

画面をタップするとコントロールアシスタントのアイコンが表示されます。アイコンをタップするとコントロールアシスタントメニューが表示されます。

※ファームウェアのバージョンによって表示項目が異なる場合が御座います。

※③④⑤に関しては別途カスタムパス設定で変更できます。

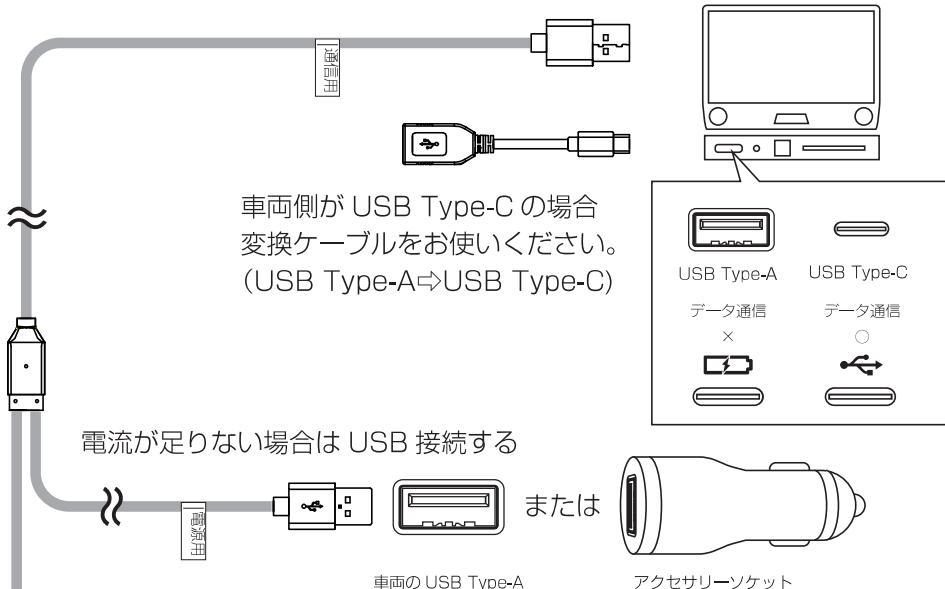
接続する

■ モニターに APP CAST 本体を接続する。

接続ケーブルで接続します。

接続例

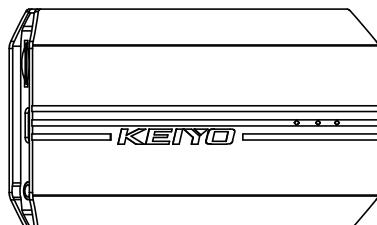
データ通信可能な USB 端子



※2A 以上の電流供給能力がある USB 電源につないでください。車の USB 電源は電流が足りない場合は、アクセサリーソケットに挿して使う USB 電源を使用してください。

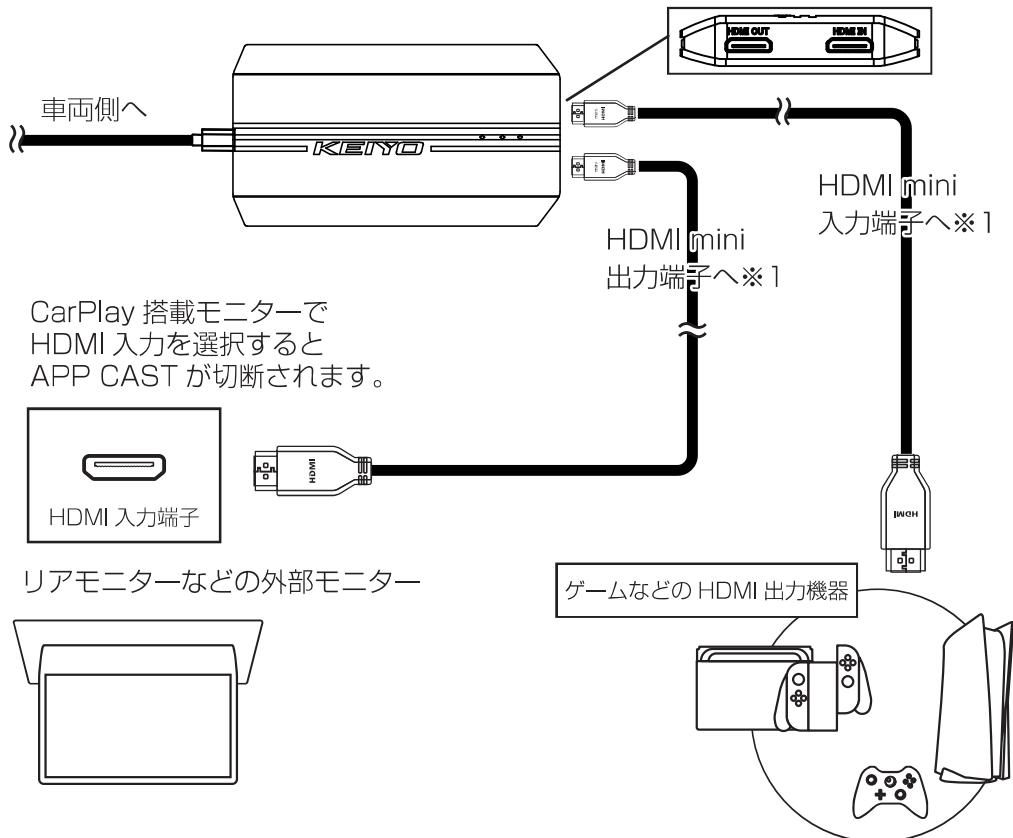
安価なアクセサリーソケットを使用すると、本体又はディスプレイが正常に動作しないことがあります。弊社製 OP-055ACA のご使用をご検討ください。

本体 USB Type-C 入力端子へ



接続する（つづき）

■ モニターに APP CAST 本体を接続する。（つづき）

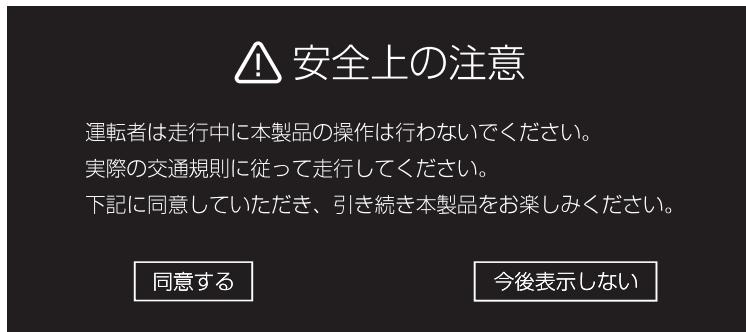


※1：HDMI ケーブルは接続機器に応じて、お客様でご用意ください。

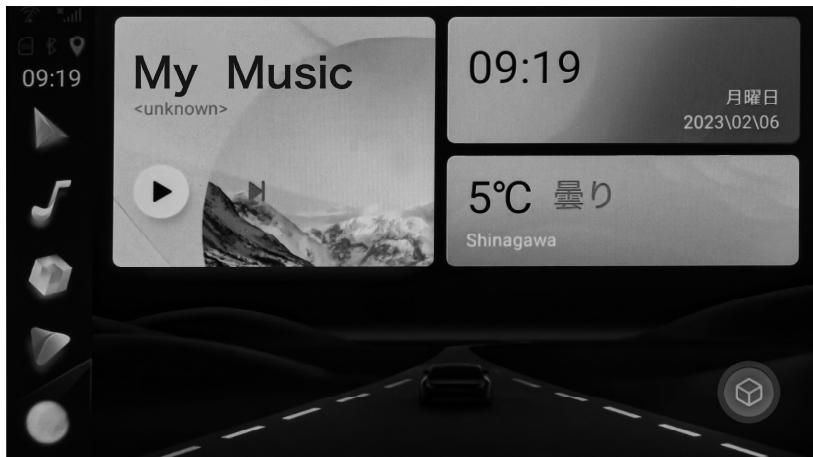
接続する（つづき）

■ モニターに APP CAST 本体を接続する。（つづき）

【APP CAST】を接続後オープニング画面が立ち上がり下記の画面が表示されます。



【APP CAST】を接続後オープニング画面が立ち上がり APP CAST のホーム画面が表示されます。

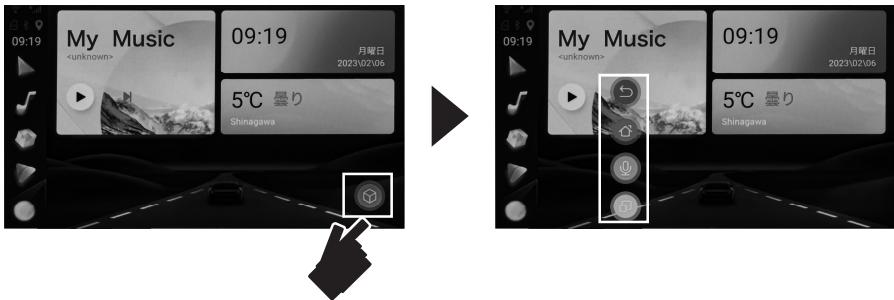


操作する

- ホーム画面からアイコンをタップすると操作ができます。
画面をタップするとコントロールアシスタントのアイコン（オレンジ色のボックス）を表示します。

ホーム画面

コントロールアシスタントのアイコンタップでメニューを表示します。



コントロールアシスタントメニュー

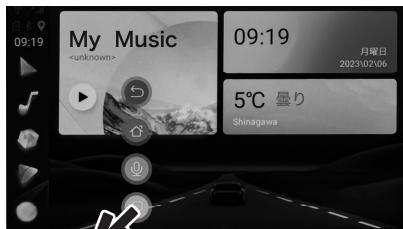
メニュー アイコン	名称	機能
	戻る	前の画面に戻る
	ホーム	ホーム画面に戻る
	ボイス	Google 音声検索
	マルチタスク	起動中のアプリ一覧を開きます。

操作する（つづき）

コントロールアシスタントメニュー（つづき）

■ マルチタスクの操作

コントロールアシスト内のマルチタスクを使い、2画面表示が可能です。



①コントロールアシスタントのマルチタスクをタップ。



②マルチタスク表示したいアプリ上部のアイコンを長押しします。



③マルチタスク表示はセンター部分を左右に操作し、画面表示を変更できます。



④マルチタスクを修了する場合は、コントロールアシスタントのマルチタスクをタップし、下部の「すべてをクリア」をタップしてください。

操作する（つづき）

- 画面をスワイプし、【アプリ一覧】を表示させる。
ホーム画面を下から上へスワイプすると【アプリ一覧】が出てきます。



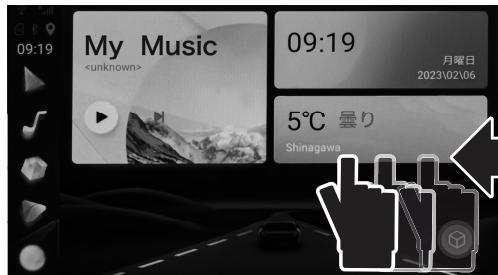
※本製品に搭載されている YouTube などのアプリケーションは工場出荷時以前のもので、最新のバージョンではありません。お使いになるアプリケーションは、まずアップデートしてからご利用願います。

操作する（つづき）

■ 画面をスワイプし、【よく使う項目】を表示させる。

ホーム画面を右から左へスワイプすると【よく使う項目】が出てきます。

ホーム画面



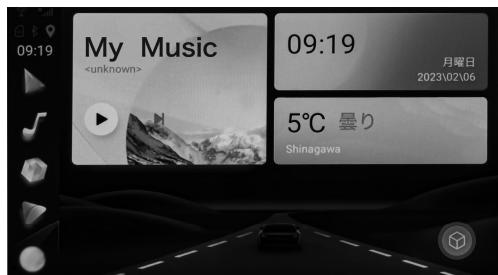
よく使う項目画面



■ 【よく使う項目】を編集する

【よく使う項目】に【アプリ一覧】からドラッグし、コピーを作成します。

ホーム画面



よく使う項目画面



アプリ一覧画面

※操作は、お使いのモニターによつて異なる場合があります。

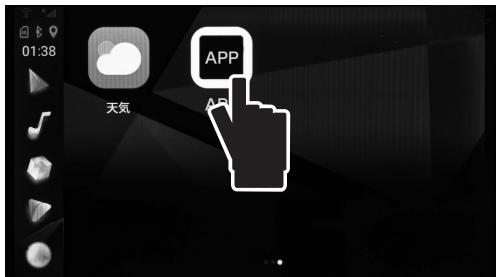
基本的な操作は、Android 端末に依存します。

操作する（つづき）

■ 【よく使う項目】を編集する（つづき）

【よく使う項目】に移動したアプリを移動、削除する。

よく使う項目画面



①移動したいアプリを長押しする



②アプリの周りに赤枠が表示されるので、そのまま下へドラッグします。
【削除】・【アンインストール】アイコンが出てきたら、移動、削除ができます。



③移動は、移動したい箇所へドラッグします。
【よく使う項目】から削除する場合は、上部アイコンの【× 削除】へドラッグします。

※よく使う項目で追加したアプリは別の解像度のモニターに接続するとリセットされます。

※よく使う項目で追加したアプリはアプリのアップデートで、よく使う項目から消える場合があります。

操作する（つづき）

■ 【よく使う項目】を編集する（つづき）

【よく使う項目】に移動したアプリを移動、削除する。

よく使う項目画面



④【アンインストール】はアプリを完全に削除します。

【アンインストール】に移動すると「このアプリをアンインストールしますか？」とメッセージが出ますので、「OK」で実行してください。

■ アプリの削除

【アプリ一覧】からアプリを削除します。



①削除したいアプリを長押しすると「アプリ情報」とポップアップメッセージが表示されます。ポップアップメッセージをタップすると、アプリ情報が表示されます。



②アンインストールをタップします。



③アンインストールをタップすると、「このアプリをアンインストールしますか？」とメッセージが出ますので、「OK」で実行してください。

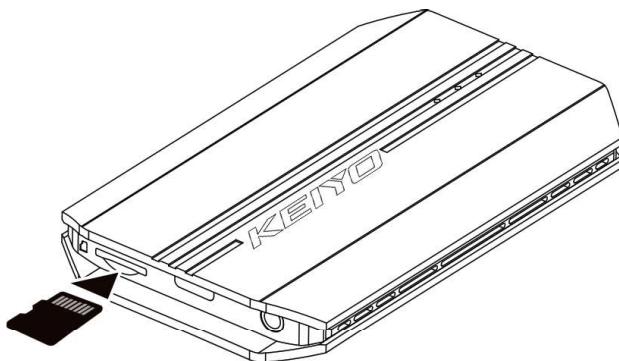
操作する（つづき）

■ microSD カード

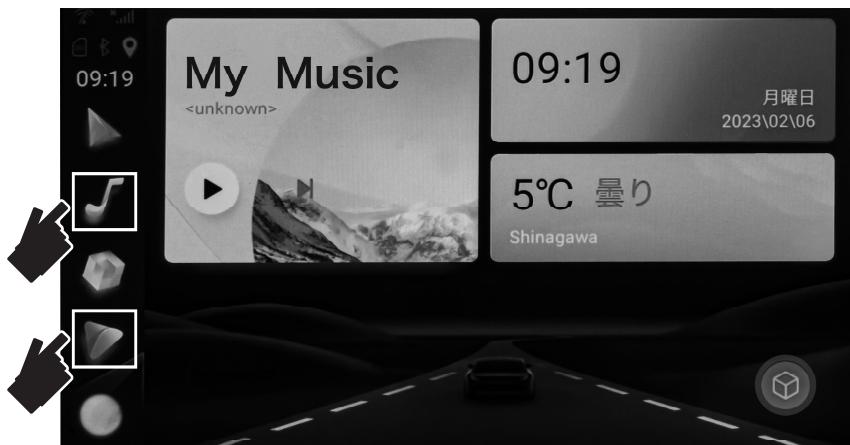
お手持ちのパソコンなどから、microSD カードへ「動画」や「音楽」データを保存すると、本製品で再生可能です。

※再生データにつきましては、Android OS に依存します。

- microSD カードの下図の向きで本機に挿します。

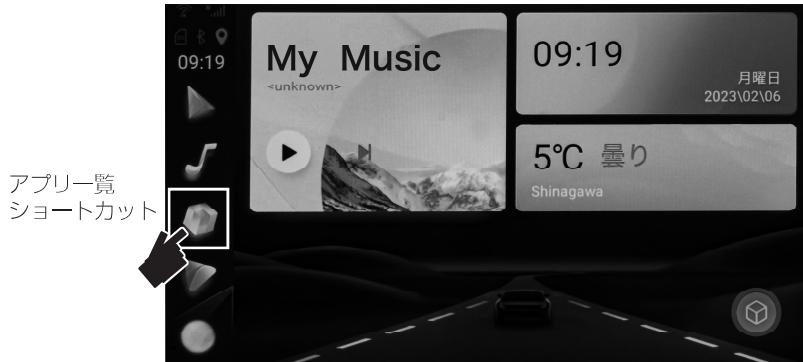


- 動画や音楽データは、「音楽」、「ビデオ」アイコンから操作、再生可能です。

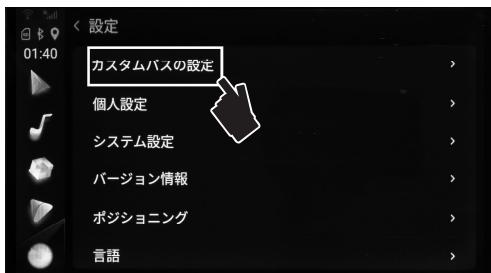


設定

■ ホーム画面サイドのショートカットアイコン設定 各ショートカットアイコンを設定する



①上図の「アプリ一覧ショートカット」アイコンもしくは、下から上へ画面をスワイプし、アプリ一覧から「設定」アイコンをタップします。

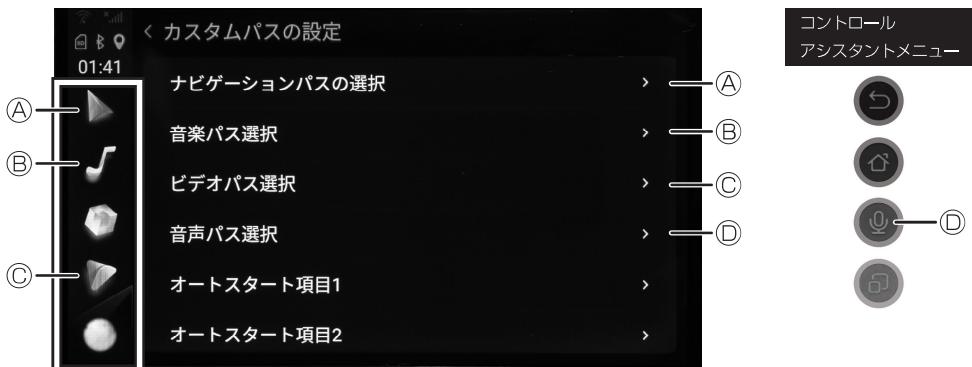


②設定メニューの「カスタムパスの設定」を選択し、カスタムパスの設定画面を開きます。

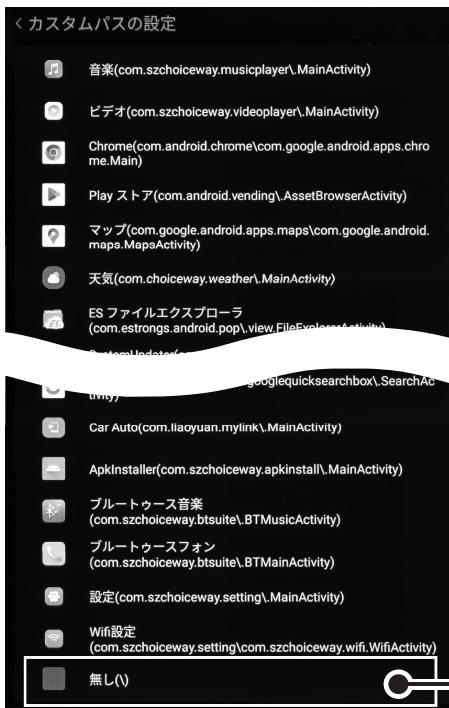
設定（つづき）

■ ホーム画面サイドのショートカットアイコン設定（つづき）

各ショートカットアイコンをカスタムパスの設定内のメニューで、ショートカットアイコンの機能の割り当てをカスタムできます。



Ⓐ、Ⓑ、Ⓒ、Ⓓのショートカットアイコンの割り当てられる機能は、各メニューを選択し、本機でご確認ください。メニュー最下部の「無し」はデフォルト状態です。



※表示は、本機にダウンロードしたアプリなどによって異なります。

設定 (つづき)

■ 設定メニュー

設定メニューで本機の設定を行います。



● システム設定

本機の基本設定（設定を変更できません。）

● アンドロイドの設定

本機のネットワークなどの設定を行います。操作などはアンドロイドに付随します。

● 言語設定（初期設定：日本語）

表示の言語を設定できます。：日本語 / 英語 / 中国語等

● GPS 情報

GPS の受信状況を表示します。

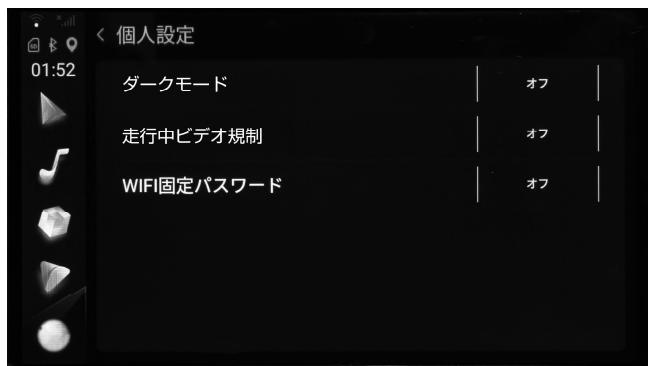
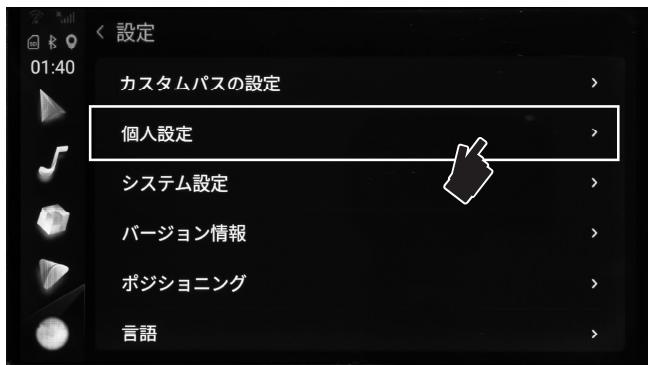
● バージョン情報

本機のファームウェアなどのバージョンを表示します。

設定 (つづき)

■ 個人設定

設定メニューにある個人設定をします。



● ダークモード (初期設定: オフ)

画面の表示を黒基調に切替ます。: オン / オフ / 自動切替

● 走行中ビデオ規制 (初期設定: オン)

車の走行中にビデオ視聴・操作を規制します。: オン / オフ

● WiFi 固定パスワード (初期設定: オフ)

設定されたルーターやフリー WiFi に自動で接続します。: オン / オフ

設定(つづき)

■ Bluetooth 接続

スマートフォンと本機を接続すると、通話や音楽の再生が可能です。

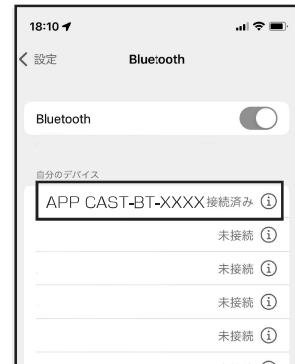
本機とスマートフォンを接続する。

- ①本機のアプリ一覧画面から「ブルートゥースフォン」アイコンを開きます。
- ②スマートフォンの設定からBluetooth接続画面を開きます。
- ③スマートフォンで「設備名に表示されている名称(APP CAST-BT-XXXX*)」を選択し接続します。 *XXXXは本体固有の番号
- ④下図の様に接続済みになりましたら完了です。

ブルートゥースフォン画面



スマートフォン画面



●ダイヤルする

電話番号入力し発信ができます。

●通話履歴

●電話帳

スマートフォンの操作で連絡先を同期した場合に表示されます。

●お気に入り連絡先

●マッピング

本機で接続できる機種を表示し、接続します。

●マッピングレコード(接続した端末)

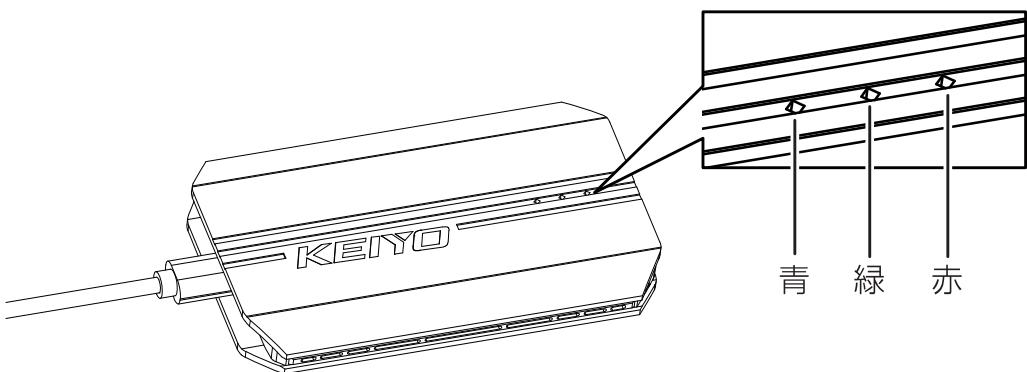
●ブルートゥース音楽

●診断機器接続状態

接続済みのデバイス設定画面が表示されます。

LED 表示

本体の LED の表示で状態を確認できます。



LED 色	機能	説明
○ 青	電源	本体の電源が入ると、点灯します。
● 緑	アップグレード	ソフトウェアのアップグレード時に点灯します。
● 赤	システム	システム起動途中 : ゆっくり点滅 システム起動中 : 早い点滅

HDMI OUT の操作方法



- ①本体の HDMI OUT と外部機器 (リアモニター・ヘッドレストモニター等) を接続すると、白丸のアイコンが表示されます。
- ②メイン画面で動画アプリを開いた状態だと、前後で同じ動画が視聴出来ます。
- ③前後で動画視聴中に①で表示された【HDMI OUT】アイコンをタップすると、リアのみ視聴中の動画が流れ続けメイン画面は TOP 画面へ遷移します。
- ④HDMI OUT モードで前後の表示を分けた際は、リモコンはリアモニターのみ操作可能で、メイン画面はタップでの操作が可能
※メイン画面で他の動画アプリ等音声が出るものを開くと、後から開いたアプリが優先されるのでメイン画面で再生が始まります。
- ⑤再度【HDMI OUT】アイコンをタップすると後ろで流れている動画がメイン画面にも再度表示されます。

HDMI IN の操作方法



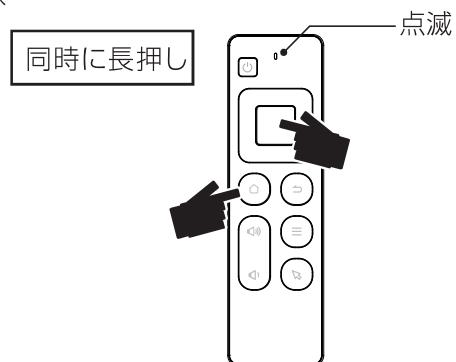
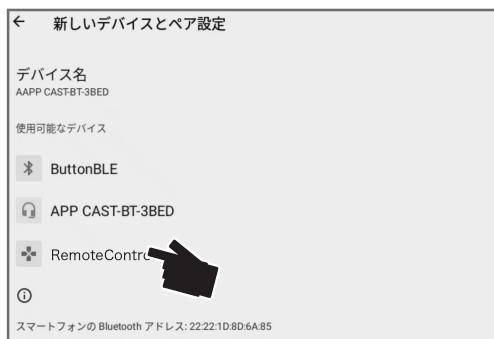
- ①外部機器（地デジチューナー・DVD プレーヤー・ゲーム機器・ノート PC 等）を本体の HDMI IN に差込み、赤丸の【HDMI IN】をタップ。
- ②画面が外部機器の映像に切り替わります。

BT エアマウスのペアリング方法

アプリケーション一覧から、Bluetooth フォンを選択し診断機器接続状態へ



新しいデバイスとペア設定 + を選択し、新しいデバイスとペア設定画面で、エアマウスの「」マウス操作部と「」ホームボタンを同時に長押しし、画面に「RemoteControl」が表示されたら選択



接続が成功すると、「マッチング成功」と表示がでます。

※エアマウスは使用前に充電してください。

BT エアマウスキー ボードの操作方

文字入力画面で、「英語」・「ローマ字」・「日本語」言語入力の切り替え操作します。



Shift + Space 言語切り替え

英語入力



ローマ字入力



日本語入力



※エアマウスは使用前に充電してください。

システムのアップデート

本体ソフトウェアの更新時には、慶洋エンジニアリングのホームページ上でお知らせいたします。

■ アップデートする

1. 慶洋エンジニアリングのホームページ
(<http://www.keiyoeng.co.jp/>) へ PC からアクセスします。
 2. 本体ソフトウェアアップデートを確認し、ファイルをパソコンにダウンロードします。
 3. ダウンロードしたアップデートファイルを microSD カードの最上階層にコピーします。
 4. microSD カードを本機に挿入し、本機をモニターに接続します。
 5. 本機が起動し、アップデートデータを認識すると緑 LED がゆっくり点滅（1 回 /4 秒）し、赤 LED が消灯します。
 6. アップデートが完了すると緑 LED と赤 LED が同時に点滅します。
- ※アップデートデータが認識しない場合、緑 LED と赤 LED が消灯します。
再度、パソコンからの作業をやり直してください。
- ※アップデートが失敗すると、緑 LED と赤 LED が点灯します。
本機をモニター接続を解除し、再度モニター接続からやり直してください。
- ※アップデート完了後に microSD を抜き microSD カード内のアップデートファイルを削除して下さい。



アップデート中は絶対に電源を切らないでください

アップデート中に電源を切ると、ソフトウェアが破壊され起動できなくなる可能性があります。

製品仕様

本体サイズ	約 107 (W)×13(H)×60(D)mm
本体質量	約 90g
CPU	4Core(2.0GHz) , 4Core(1.8GHz)
OS	Android12
内蔵メモリー / ストレージ	4GB / 64GB
SD カードスロット	有 (microSD16~128GB CLASS10 以上)
HDMI 出力	対応 : 720p,1080p
HDMI 入力	対応 : 720p,1080p
Bluetooth	Bluetooth 5.0
GPS	内蔵
有線 CarPlay	対応 (無線 Car Play は非対応)
電源入力	USB 5V (USB Type-C)
消費電流	2A(MAX)
動作温度範囲	-20°C ~ +70°C
同梱品	本体、接続ケーブル、変換ケーブル、補助電源ケーブル、エアマウス、エアマウス充電用ケーブル、製品保証書（取扱説明書リンク QR コード付き）
保証期間	ご購入から 1 年間

KEIYO
ENGINEERING